

未来 ひだか

みらくる

VOL.1 2007.7月号

日高農業改良普及センター

高付加価値型「日高農業」を目指して

日高地域は、我が国最大の「日高山脈襟裳国定公園」やえりも岬の雄大な海岸景観などの豊かな自然景観と、国内最大の軽種馬産地です。また、全道一の生産量を誇るトマトやコンブを代表とする農水産物や観光といった豊富で優れた地域資源を有していることから、これらの資源を大切に育てながら地域の特色ある発展を目指す積極的な展開が求められています。

軽種馬の一大産地でもある管内は、「世界に通用する強い馬づくり」と共に「食・環境・人・地域に基づいた多様な農業の展開」と地域を支える「優れた担い手の育成と確保」が重要であります。

軽種馬経営においても、担い手農家を中心に生産体制の強化を図る一方で、肉用牛や園芸作物導入による複合化や経営の転換を図り、安定した農業経営の確立が重要な課題となっています。

地域の特性を生かし付加価値の高い生産を目指していくには、消費者と生産者とが同一の視点で考え、生産体制を強化していくことも必要です。限りある資源を有効に活用しこれらを推進するためには、各関係機関・団体の皆様と共に将来方向をしっかりと見定め、夢を持って活動して行くことが何よりも大切と考えております。

農業改良普及センターは、地域の皆様と共に全国に向けた日高農業の発信を支援していきますので宜しくお願い致します。

さて、北海道では担い手の皆さんに対する研修の場を設けております。特に道立農業大学校では、農業の後継者を目指す若い皆さんを対象に、基礎的な生産管理技術の修得を目的として開設されており、多くの若者が実践的な学習活動を展開しています。修了後は、専攻科に進む道もあり習熟度に応じた支援体制が出来ています。道内各地で農大卒業生が地域農業を支え活躍しておりますので、暖かいご支援をお願い致します。

北海道立農業大学校のご案内

本校は、次代の北海道農業・農村を担う優れた農業経営者の育成を目的として、実践的な教育を行っており、特に高度な知識・技術及び農業・農村地域のリーダーの養成を目指しています。

<本校の特色>

- 1 プロジェクトを主体とした実践教育
- 2 先進農家体験学習と海外視察研修
- 3 各種資格・免許の取得
- 4 仲間との絆が強まる寮生活
- 5 高い就農実績を誇る卒業後の進路
- 6 研究課程への進学で高度な経営能力の習得
- 7 専修学校化で農業系大学の編入学が可能
- 8 現場経験が豊富な講師による指導

| 学 科 | コース | 定員 | 年限 | 受験資格 |
|--------------------|----------------|-----|-----|----------|
| 畜産経営学科 畑作園芸経営学科 | 乳牛・肉牛 畑作・野菜 | 60名 | 2年 | 高等学校等卒業 |
| | 稲作経営専攻コース | 稲 作 | 10名 | |
| 農業経営研究科 | 畜産・畑園 | 10名 | 2年 | 農大・短大等卒業 |

問合せ先：北海道立農業大学校 教務課
〒089-3675 本別町西仙美里25-1
TEL0156-24-2122



本所

アスパラガスを取り入れ新規就農

「食べる人の気持ちを大切にして農業を続けたい」
新ひだか町三石蓬栄 吉田 邦博 さん

去る5月21日札幌全日空ホテルにおいて、新規就農優良農業経営者表彰式が開かれ、吉田邦博さんが優秀賞を受賞されました。

吉田さんは、札幌市内で自動車整備士等就業体験後、平成9年Uターン、平成12年には、経営移譲を受け、稲作・農用馬生産中心の経営に町の振興作物であるアスパラガス立茎栽培をいち早く取り入れました。現在は、栽培面積も増え、野菜振興会アスパラ生産部会長を務めています。

受賞に当たっては、「安全・安心」な農産物生産や、地域農業の振興への貢献や、地域からの人望が厚いことが評価されたものです。

今後もさらに充実した経営が継続されることを期待します。



表彰を受ける吉田さん

デルフィニウムの安定生産を目指して

三石地区はデルフィニウムの産地として知られていますが、近年、生育障害による採花本数の減少が見られています。重点対象の久遠地区では、本年から生育障害を解消して、品質を向上する取組みを行っています。

昨年は地域農業支援会議によりいくつか想定される生育阻害要因がわかりました。去る5月1日、花き振興会主催により生育障害対策の一環として、土壌還元消毒講習会が開催されました。

今までの取組みから課題解決のためには、原因不明な難題がいろいろあることがわかりましたが、関係機関と連携して、原因を明らかにして解決していきたいと考えています。



生育障害の原因を調査中

栄えある乳質改善大賞を受賞！

JAにいかっぴ 佐々木 茂さん

去る2月に開催された北海道乳質改善協議会で、日高町正和の佐々木牧場（JAにいかっぴ）が、平成17年度北海道乳質改善大賞を受賞されました。これは優れた生産技術で良質な生乳を継続的に生産し、経営的にも優秀かつ模範的な牧場に送られたものです。

佐々木さんは、平成15年8月の台風によって牛舎が土砂に埋まる災害を受け経営を断念しかけました。「こうして受賞ができたのも、地域内外から酪農仲間の支援があったからこそ酪農をあきらめずに続けられた」と話してくれました。

今後も搾乳衛生を徹底して、安全・安心でおいしい牛乳を生産されることを期待します。



受賞された佐々木茂さん

西部支所



「トマト・米・牛」スクラム組んで、所得up!! (平取町貴気別第3農事組合)



今年の活動目標について説明

今年の貴気別第3農事組合の活動として、

- ①基幹であるトマトの生産性向上
 - ②コスト低減目標の達成
 - ③地域内有機物利用の検討
- を大きな柱としています。

コスト低減目標の達成に向けては、4月に複式簿記記帳農家を中心にコスト低減目標の確認を行いました。今年度は樹立したコスト低減目標を1戸でも多く達成できるように支援していきます。

また、地域内有機物の利用を図るため、農家と共に堆肥の早期完熟化実証、トマト茎葉残渣の有効活用方法などを検討していきます。

「甘い！柔らかい！太い！」 門別産アスパラガス

門別町アスパラガス生産部会（日高町）では「ホッカイドウ競馬」地元開催初日に合わせPR販売活動を行いました。

当地区の豊富な馬堆肥を活用した土づくりと、徹底した栽培管理により良品質のハウス立茎アスパラガス生産に取り組んでいます。



生産者によるPR販売



ハウス立茎アスパラガス

地元産の新鮮なアスパラガスは甘く！柔らかく！太く！来場者からも大好評でした。現在は夏芽の収穫が行われ、9月まで自慢のアスパラガスをみなさんにお届けします。

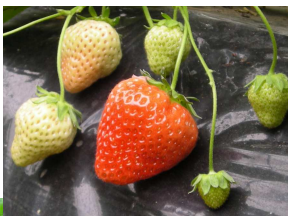
= 新北海道指導農業士紹介 =

平賀 修さん(日高町富川)



いちごハウスにて

「雷峰」の花と実



平成18年度新たに指導農業士となった平賀さんは、稲作と施設園芸(いちごハウス1200坪)の複合農業経営を確立しています。今後の抱負は、「この品種(雷峰)を生かし、他の大規模産地とは違う品質の向上を進めて、消費者に魅力あるいちごにしたい。」と、いちご栽培への思いを語っていただきました。

これからも『富川いちご』のみならず、日高のいちごづくりのリーダーとして活躍が期待されます。



東部支所

農地の遊休化を抑える活動

様似町では、農地の遊休化を抑えるために、平成19年から21年までの3カ年間で、新規作物導入の可能性を検討することになりました。新規作物の選定のキーワードは「軽量」「高付加価値」「自然条件」。

今年は3haに、種子ばれいしょ、にんにくなど6作物の作付けを予定しています。労働や収量などデータ取りを行い、総合的な評価をする予定です。



ばれいしょ植付けの様子

地域農業振興に向けた連携強化

昨年度から、地域の農業振興のために各関係機関が集まって定期的な会議を行っています。

4月25日には、浦河町で1回目の会議が開催され、普及センターからは、富里地域の重点課題など9つの普及課題、JAと役場からは強化する活動などの説明がありました。

また会議では、毎月実務担当者による打合せを行うことで、ワンストップ・ワンフロアの支援体制を目指すことになりました。



浦河町での会議の様子



農業改良普及センターでは普及センターだよりのほかにもインターネットを通じてリアルタイムな情報や地域の話をお届けしています。下記のホームページを是非ごらん下さい。

日高農業改良普及センター農業情報未来ひだか

<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/fukyu/hdk/index.html>

日高農業改良普及センター本所

TEL 0146-42-1489 FAX 0146-42-2521

〒056-0005 日高郡新ひだか町静内こうせい町2丁目2番10号

<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/fukyu/hdk/honsyo/index.html>

日高農業改良普及センター東部支所

TEL 0146-22-9347 FAX 0146-22-2559

〒057-8558 浦河郡浦河町栄丘東通56号 日高支庁内

<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/fukyu/hdk/tobu/index.html>

日高農業改良普及センター西部支所

TEL 01457-2-2055 FAX 01457-2-2918

〒055-0107 沙流郡平取町本町105-6

<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/fukyu/hds/index.html>